

ESG投資を通じたSDGs達成に向けた取組みについて
～ESG債を購入～

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、ESG債を購入しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取組みの一環として、サステナビリティボンドなどのESG債への投資を積極的に推進しております。

今後も、金融商品・サービスの提供を通じて、SDGsへ積極的に取り組む企業やお客さまを支援してまいります。

記

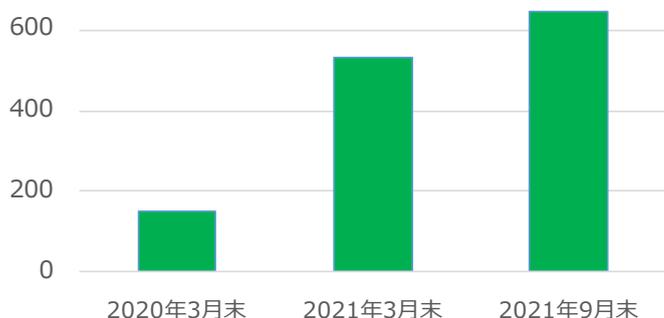
購入したESG債（※）の概要

発行体	芙蓉総合リース株式会社	独立行政法人国際協力機構
種類	サステナビリティボンド	ソーシャルボンド（ジェンダーボンド）
年限	10年	5年
発行額	100億円	100億円
発行日	2021年9月17日	2021年9月27日
資金用途	太陽光発電所や環境性能の高い物件、高齢者向け施設の取得資金のリファイナンス	開発途上国における男女平等や女性の教育支援等を目的とする事業
関連するSDGs		

※ ESG債は、国際資本市場協会が定める原則等に則って発行された債券であり、環境面・社会面において、持続可能な経済成長の実現に向け支援することを目的としております。

OESG債への投資額累計

(単位：億円)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明しました。

以上

